

ふるさとに感謝

美濃加茂へ

マッキーの 県政報告 Vol.4

2025年
6月発行

一昨年3月に、岐阜県議会議員として、美濃加茂選挙区の皆様から県政へ背中を押していただきましたマッキーこと、「牧田ひでのり」です。

この紙面による4回目(Vol.4)の県政報告をさせていただきます。

毎回申し上げておりますが、私は、未来を生きる各世代に向けて、現在よりも暮らしやすい環境を整備すること、そのために経済・産業振興・防災・社会福祉・教育などの拡充に向けた活動に、積極的に取組んでまいります。

そこで、私が生まれ育った「ふるさとに感謝 美濃加茂へ」という気持ちを秘めて、以下の「マッキーからの美濃加茂へ3つの恩返し」に取組んでおります。

岐阜県議会議員
**牧田
ひでのり**

マッキーからの 美濃加茂へ 3つの恩返し

恩返し① 地域の「元気」づくり

地域経済の活性化と
地場産業の振興と育成

恩返し② 地域の「安全」づくり

大規模に備えた
事前防災対策の推進と
災害に強いインフラ整備

恩返し③ 地域の「安心」づくり

安心を支える地域づくりのため
医療・福祉・介護、
子育て支援の充実

そして、マッキーは、今年の3月県議会一般質問で、これらの視点から

何を質問したのか？ なにを主張したのか？

令和7年3月一般質問

恩返し① 地域の「元気」づくりの観点から

問

全国都市緑化ぎふフェア
(開催期間:今年4月23日~6月15日)に対する
県の期待と今後の取組みについて



答

都市公園・交通局長

- ①県の期待:県民に花や緑、自然の大切さを実感してもらう。
- ②その期待の実現の方策:緑化活動のボランティア活動の展開やその活動



の提供や活動を広げる基盤づくりや人材育成

- ③さらなる期待とその実現の方策:観光振興や消費拡大につなげる多彩な催しや周遊プランの実施
- ④開催後の取組:継続的な県民活動の発展や県外からの来訪者の拡大への取組

マッキーから一言

このイベントは、都市緑化の推進を目的とした全国規模のイベントで、ほぼ毎年全国各地で実施されています。なんと言っても、岐阜県は県土の80%が豊かな森林に覆われ、森林率が1位の高知県(83.6%)に次ぐ第2位の81.1%であることから、岐阜県にとってはふさわしいイベントです。

地元の美濃加茂市では、ぎふ清流里山公園が会場となり、園内に段々畑を備えるなど、人と自然が共生する「里山」の暮らしが感じられる会場となりました。

私が心配しておりましたのは、こうしたイベントの開催中、そして開催後に何を残せるかです。県民の大切な税金が使われるのですから、決して一過性のものにしてはいけません。特に、地元からは、フェアをきっかけに観光客が増加し、地域経済の活性化への期待の声があり、私もこのフェアをきっかけに多くの人に岐阜県に訪れていただき、地域経済の活性化と緑豊かな岐阜県の暮らしの魅力を感じてもらうための県の姿勢を問い合わせたものです。

